

## 令和3年度「蓄熱技術研修会」開催のお知らせ

一般財団法人ヒートポンプ・蓄熱センターでは、平成10年から蓄熱式空調システムの技術支援事業の一環として、センターにて作成した技術基準類(マニュアル、プログラム)をテキストとして「蓄熱技術研修会」を毎年開催しております。

### 蓄熱技術研修会の特徴

- 本研修会は、建築CPD運営会議(建築CPD)、空気調和・衛生工学会(SHASE-CPD)、建築設備技術者協会(JABMEE CPD)のポイントが取得できます。
- 「蓄熱マイスター」認定制度を設けています。
- テキストは継続的に更新しておりますので、講義内容については一部変更になる場合があります。

| レベル | 種類   | コース名/受講対象   | 開催都市                                   | 開催日<br>[期間] (定員)   | 講義概要   |
|-----|--|---|--|--|--|
| 初級  | 基本設計   | ① 水蓄熱・初級コース<br>参加費:賛助会員 9,000円 一般 13,000円 学生 5,000円<br>対象:蓄熱式空調システムに興味のある方<br>(対面方式とオンライン方式との併用開催)<br>*参加費はオンラインによる学生参加のみ無料 | 東京                                     | 令和3年7月7日(水)<br>[1日間] (定員20名)<br>(オンライン定員50名)   | 水蓄熱システムの基本設計に必要な知識の習得を目指す。<br>エネルギー量算定、ランニングコスト評価などの手法を解説・演習を行う。   |
|     |  | ② 氷蓄熱・初級コース<br>参加費:賛助会員 9,000円 一般 13,000円 学生 5,000円<br>対象:蓄熱式空調システムに興味のある方<br>(対面方式とオンライン方式との併用開催)<br>*参加費はオンラインによる学生参加のみ無料 | 東京<br>大阪                               | 令和3年7月27日(火)<br>[1日間] (定員20名)<br>(オンライン定員50名)<br>令和3年8月24日(火)<br>[1日間] (定員30名)<br>(オンライン定員50名) | 氷蓄熱システムの基本設計に必要な知識の習得を目指す。<br>エネルギー量算定、ランニングコスト評価などの手法を解説・演習を行う。   |
| 中級  | 計画・設計・評価   | ③ 氷蓄熱・設計コース<br>参加費:賛助会員 16,000円 一般 24,000円<br>対象:蓄熱式空調システム(ユニット式氷蓄熱システム)の設計に取り組みたい方<br>計画に参画したい方                            | 東京<br>大阪                               | 令和3年12月8日(水)<br>[1日間] (定員15名)<br>令和4年度開催予定<br>[1日間] (定員20名)                                    | 氷蓄熱システム導入のメリットや全体計画、運転管理、二次側の低温大温度差空調システムの設計留意点、並びに年間エネルギー消費量・成績係数の算出法を具体例により解説する。   |
|     |  | ④ 水蓄熱・設計コース<br>参加費:賛助会員 32,000円 一般 48,000円<br>対象:蓄熱式空調システム(特に水蓄熱システム)の設計に取り組みたい方<br>計画に参画したい方                               | 東京                                     | 令和3年9月30日(木)<br>・10月1日(金)<br>[2日間] (定員15名)   | 水蓄熱システムの設計・制御・計測・監視・施工・試運転調整までの一連のポイントについて、わかりやすく解説し、専門知識の習得を目指す。併せて設計支援ツールを用いて、温度プロファイルや蓄熱槽効率などのシミュレーションを行い、最適な水蓄熱システムの設計手法の習得も目指す。 |
|     | ⑤ 氷蓄熱・設計・応用コース<br>参加費:賛助会員 16,000円 一般 24,000円<br>対象:蓄熱式空調システム(氷蓄熱システム、特に現場築造型)の設計に取り組みたい方<br>計画に参画したい方             | 東京  | 令和3年11月10日(水)<br>[1日間] (定員15名)<br>隔年開催 | 二次側の低温大温度差空調システムまで含めた現場施工型氷蓄熱空調システムについて、計画・設計から運用までを解説する。また、具体的な設計事例の詳細な説明により専門知識の応用力修得を目指す。   |  |
|     | ⑥ 蓄熱システム・コミッションングコース<br>参加費:賛助会員 16,000円 一般 24,000円<br>対象:蓄熱式空調システムの設計等経験者、あるいはコミッションングプロセスに興味のある方。他コースの研修会に参加頂いた方 | 東京  | 令和4年度開催予定<br>[1日間] (定員15名)<br>隔年開催     | 蓄熱式空調システムのレトロコミッションング(復性能検証)のための性能検証過程や評価指標、性能検証ツール(性能検証マトリクス(MQC))についてわかりやすく解説する。             |  |
| 中上級 | 総合   | ⑦ 水蓄熱・運用保全コース<br>参加費:賛助会員 24,000円 一般 36,000円<br>対象:蓄熱式空調システムの運用管理に従事される方、または設計・施工の経験のある方<br>他コースの研修会に参加頂いた方                 | 東京                                     | 令和4年1月20日(木)<br>~21日(金)<br>[1.5日間] (定員15名)   | 水蓄熱システムの運用管理について不具合の実態を事例を用いてわかりやすく解説する。2日目には、銀座5・6丁目地区熱供給センターにて施設見学を実施します。(前日と会場が異なります。)  |
|     |  | ⑧ 蓄熱システム・リニューアルコース<br>参加費:賛助会員 16,000円 一般 24,000円<br>対象:リニューアルで熱源計画に蓄熱を考えている方、特に既存蓄熱の更新を検討されている方<br>他コースの研修会に参加頂いた方         | 東京                                     | 令和4年2月4日(金)<br>[1日間] (定員15名)<br>隔年開催   | 蓄熱システムの更新・改修時の蓄熱システム導入検討から計画におけるチェックポイント、実施例について解説する。  |
| 中上級 | 総合   | ⑨ 水蓄熱・修得コース<br>参加費:賛助会員 50,000円 一般 75,000円<br>対象:設計の経験があり、基礎より応用まで総合的に広く深く蓄熱技術を習得したい方(蓄熱式空調システムの設計経験がある方が望ましい)              | 東京                                     | 令和3年10月13日(水)<br>~15日(金)<br>[3日間] (定員10名)  | 講師との対話を通し、基礎より応用まで講義と演習によって水蓄熱システムの一貫した知識の修得を目指す。2日目には講師陣との意見交換会を開催、人脈を形成していただく機会とします。   |

\*新型コロナウイルスの感染状況により、定員数の見直しをさせて頂く場合があります。(詳細は案内冊子を参照下さい)